

令和元年度（6月実施）佐久市スマホ、タブレット、ゲーム機等に関する児童・生徒・園学校保護者アンケート実施結果（抜粋）

令和元年8月28日
市P連市理事者懇談会資料

1 対象学年等
 <保育園、幼稚園> 未満児、年少～年長
 <小学校> 3年生以上児童 <中学校> 全校生徒
 <保護者> 保育園・幼稚園の保護者 小中学校保護者

2 回答が得られた人数・回収率（児童生徒）
 <児童生徒>
 小学校 3年 857人 4年 792人 5年 827人 6年 764人
 3,240(回答数)/3,469(3年生以上児童数) 回収率 93%
 中学校 1年 839人 2年 742人 3年 775人
 2,356(回答数)/2,560(全生徒数) 回収率 92%

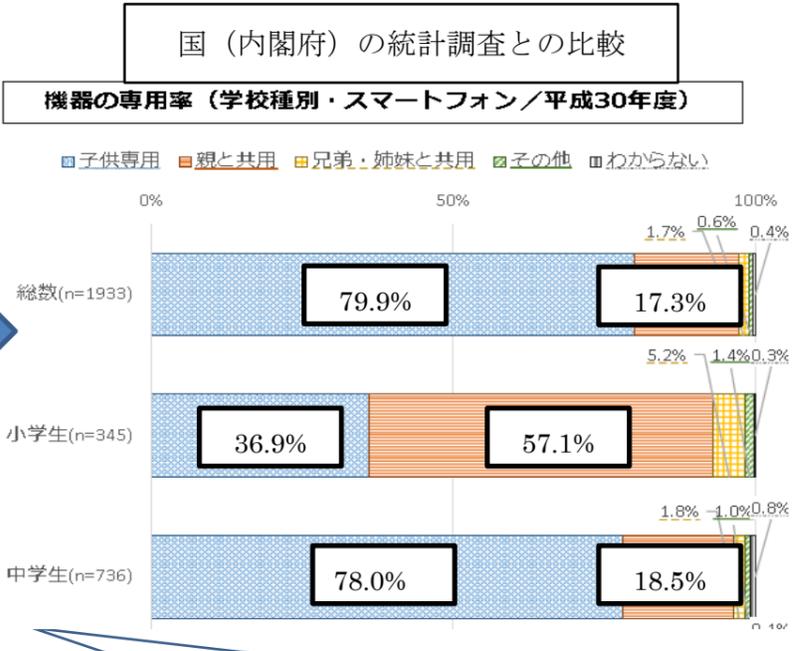
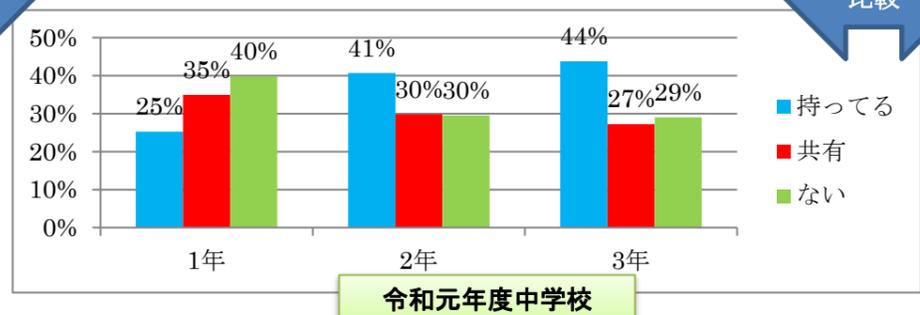
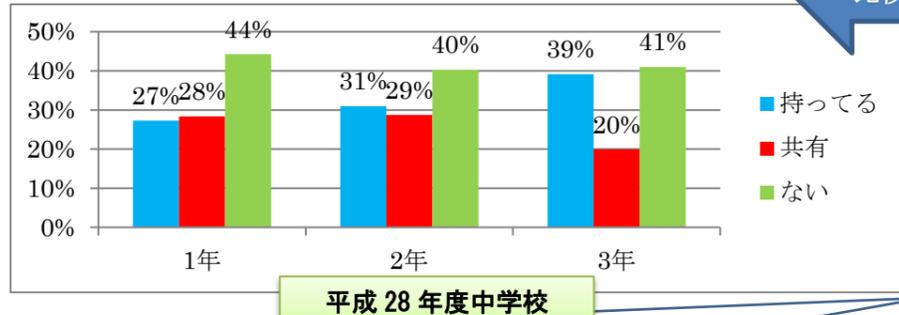
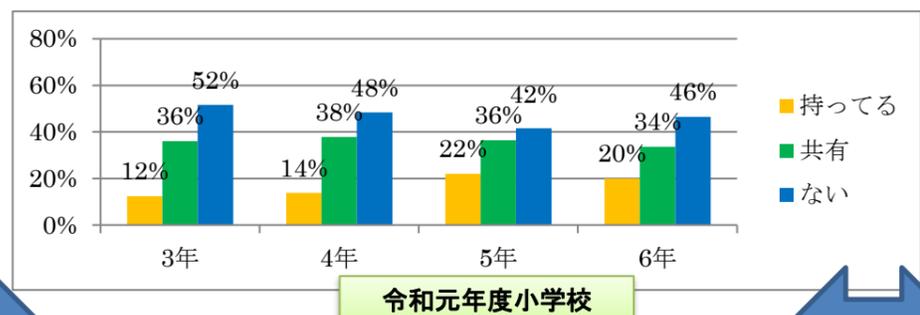
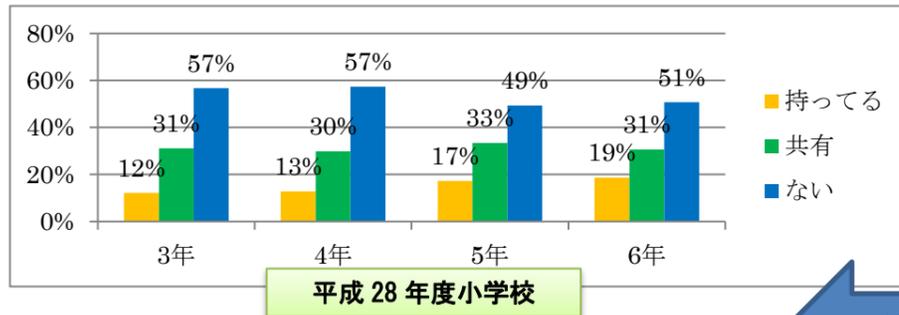
3 回答が得られた人数・回収率（保護者）
 <保護者>
 小学校 1年 646人 2年 622人 3年 717人 4年 688人
 5年 698人 6年 675人
 4,046(回答数)/5,129(児童数) 回収率 79%
 中学校 1年 683人 2年 607人 3年 648人
 1,938(回答数)/2,560(生徒数) 回収率 76%
 保育園・幼稚園 未満児 623人 年少 661人 年中 620人 年長 747人
 2,651(回答数)/3,195(全園児数) 回収率 83%



佐久市の小中学生の電子メディア接触の状況（概要のまとめ）



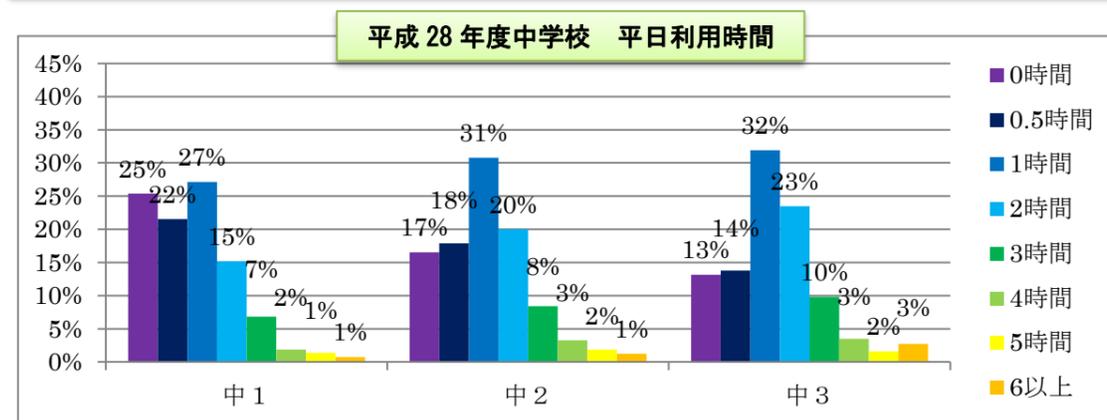
1 あなたは、自分が使える携帯電話（スマホ等）を持っていますか？



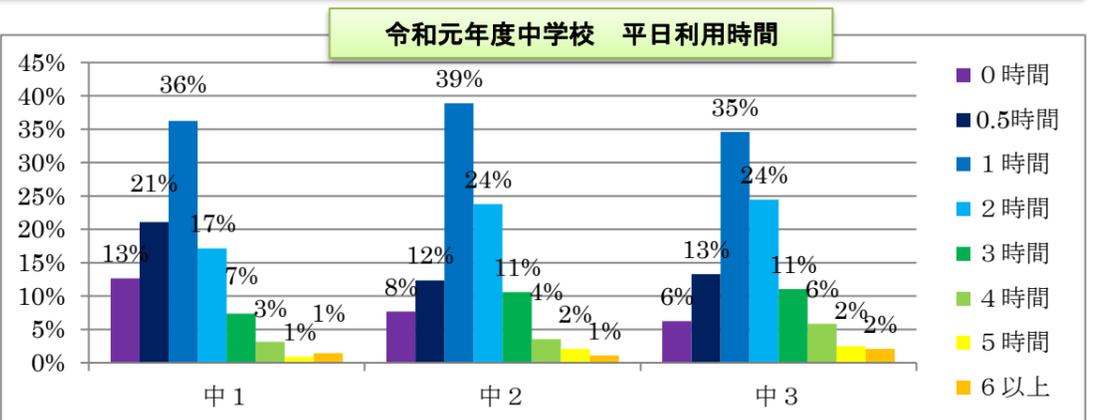
1 <平成28年度との比較>
 平成28年度小学生の「持っている」は、4年から5年にかけて4%の増加であったが、令和元年度は、8%と大きな増加となっている。4年生の終わりから、5年生にかけて、自分で使える携帯電話等を持つ児童が増え始めている。「家族と共有」に関して、3年間で増加している。特に3年生が5%、4年生が8%の増加であり、低年齢化がうかがえる。中学生は、平成28年度は2年から3年にかけて8%の大きな増加がみられたが、令和元年度は、1年から2年にかけて16%と、大変大きな増加を示している。接続方法で一番多いのが「ゲーム機から」で過去4年間同傾向である。また、中学生になると、ゲーム機や携帯電話、パソコン、タブレット等様々な電子メディア機器を使ってインターネットへ接続している。自分の携帯電話を使う割合が増えていることから、保護者の目につかないところでの使用が増えていることがさらに心配される。Wi-Fiスポットへ集まる子どもたちの問題点について現状把握とその対応策を講じていく必要がある。

1 <国の統計調査との比較>
 佐久市の小中学生の、子ども専用のスマホなどの携帯電話の所持率は、全国と比べて、依然低い状況である。また、共用の利用を合わせても、低い状況である。これは、アンケートの実施や情報モラル教育が一定の効果을上げていると考えられる。しかし、高校生の自分専用の携帯電話は、おおむね100%に近くなることから、中学校卒業後の利用にも注意する必要がある。

4 平日、平均でどのくらいの時間、電子メディア機器を使っていますか？（平日の中学生の利用状況比較）

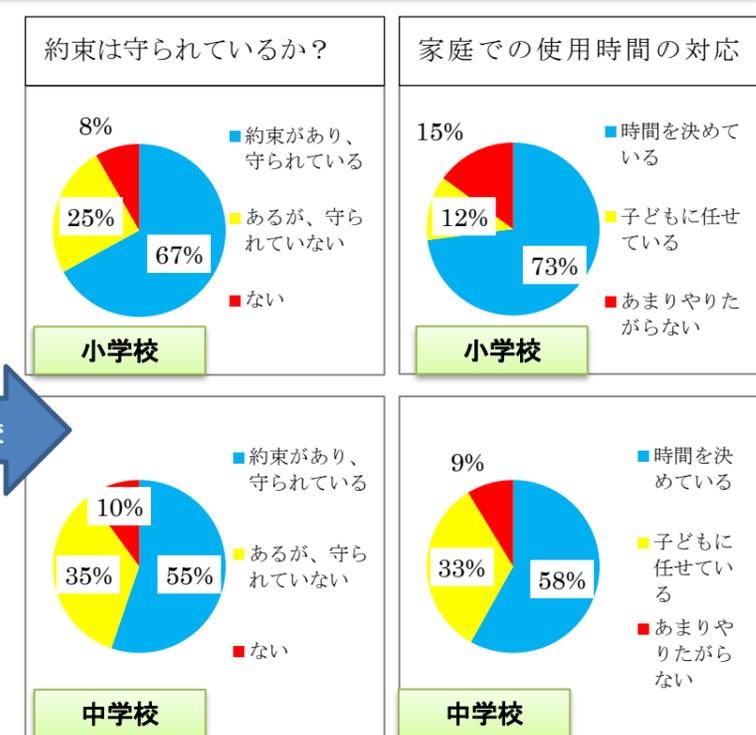
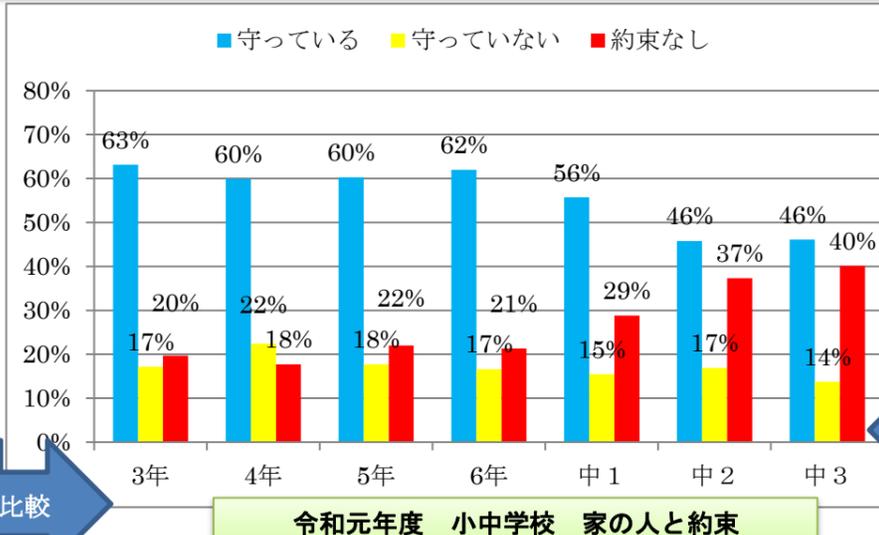
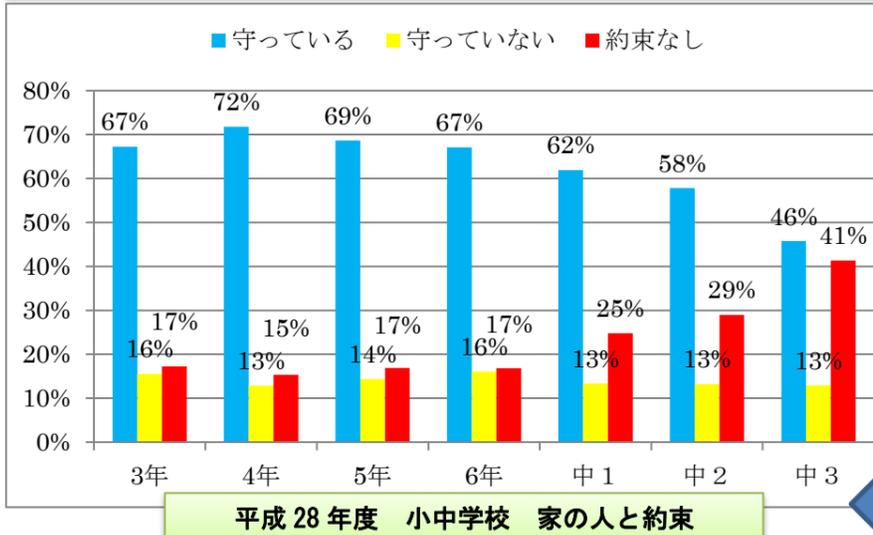


4 中学校の平日利用時間の比較であるが、0時間、0.5時間の割合が減少し、1時間の使用時間が増えている。休日の利用や小学生状況についても同様の傾向がみられる。長時間の使用割合は横ばい傾向で、使用者は増えたが、長時間使用については、啓発等の効果が感じられる。



9 家の人との約束を守っているか？（小中学生アンケート）

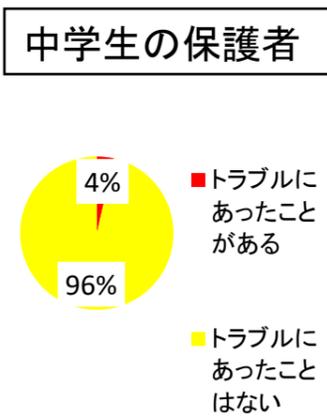
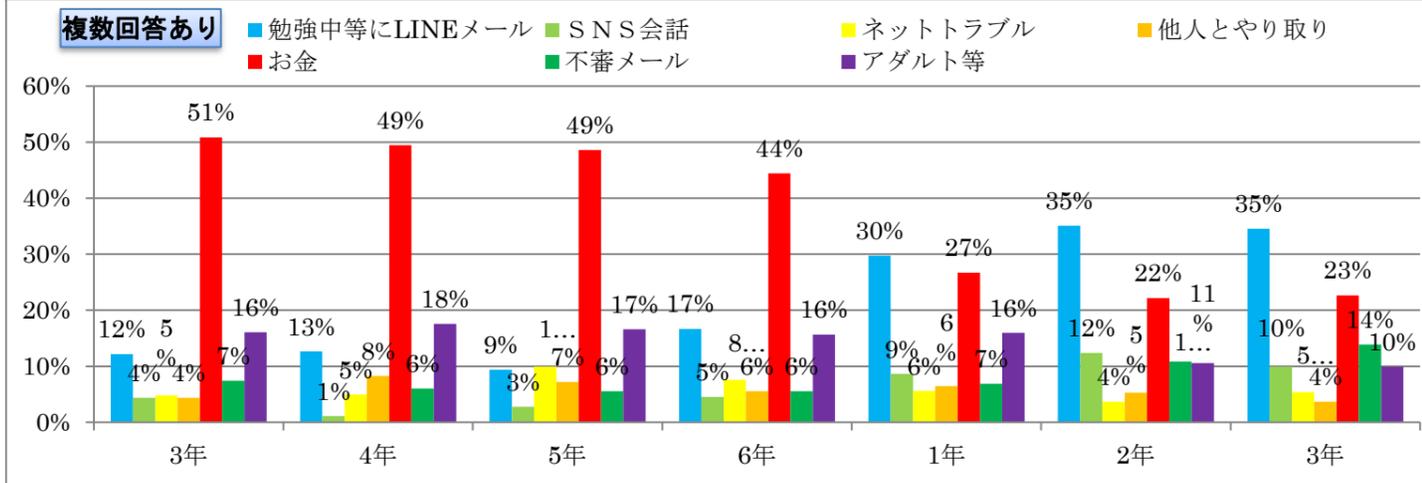
家庭での約束や対応の状況は？（保護者アンケート）



9 「守っている」が小3～中2まで減っており、「守っていない」「約束なし」が若干ずつ増加している。しかし、中3においては、「守っている」がわずかに増加、「約束なし」がわずかに減少しており、他の結果も踏まえると、中学校3年生の意識は向上しており、自己コントロールできている生徒がいることがうかがわれる。

9 保護者アンケートでは、「約束なし」は、小学校8%、中学校10%であり、子どもとの認識のずれが毎年見られている。小学生では2倍以上、中学生では4倍近くが、約束がないととらえており、保護者の知らないところで子どもが自由に使っていることが考えられる。また、保護者自身の利用時間はどうでしょうか？

6 スマホ、タブレット、ゲーム機等を使うようになって、困った（心配な）ことはありますか？（小中学生アンケート）

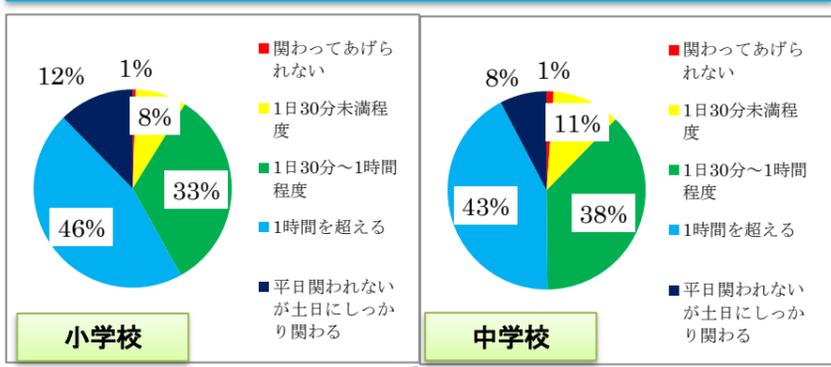


6 小学生は会員登録やゲームのアイテムなどでお金がかかることに心配を感じている。親と共用のスマホで、課金トラブルがある。中学生も同様の心配があるが、勉強中や寝るときにLINEやメール等が来ることに心配を感じている生徒が急増している。これは、自分用の携帯電話を持つことにより、子ども同士の個人的なやり取りが行われるようになったことと関係があると考えられる。ネットトラブルやアダルトの広告など、学年問わず一定の割合で困っていることがわかる。保護者アンケートでは、トラブルにあったことがあるが4%であり、子どもの実態とのずれが心配である。

10 あなたの将来の夢を教えてください。（小中学生アンケート）

	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
1位	スポーツ 19%	スポーツ 18%	スポーツ 18%	スポーツ 17%	スポーツ 15%	教育 11%	医療関連 12%
2位	ユーチューバー 9%	ユーチューバー 10%	動植物 7%	医療関連 8%	教育 9%	スポーツ 10%	スポーツ 11%
3位	料理系 8%	教育 7%	医療関連 7%	教育 6%	医療関連 8%	医療関連 9%	会社員 8%
4位	教育 8%	料理系 6%	ユーチューバー 6%	プログラム 6%	料理系 6%	動植物 8%	教育 7%
5位	医師 7%	医師 6%	料理系 6%	動植物 6%	医師 6%	会社員 7%	公務員 7%

7 お子様とのふれあう時間は？（保護者アンケート）



7 多くの家庭で、平日は30分から1時間以上子どもとふれあう時間を確保して取り組んでいただいております。平日関われない場合には土・日曜日で関わることを大切にしています。別の質問項目では、2/3以上の方が、親子ふれあいデーなどの機会を利用したいと回答している。